

10月28日(金)  
七城ふれあいミニバレーボール大会

七城体育館で七城ふれあいミニバレーボール大会があり、七城校区民や七城の企業などから38チーム230人が参加しました。

和気あいあいの中にも真剣なプレーが随所に見られ、参加者はミニバレーを楽しみました。

上位の結果は、次のとおりです。

レクリエーションの部

各パート1位 水次B、カントリーママ、台プリンス、加恵B、新古閑B

競技の部

各パート1位 高田特選隊、間所A



七城体育館であったミニバレーボール大会

10月31日(月)菊池地区交通安全協会七城支部主催グラウンドゴルフ大会



菊池地区交通安全協会七城支部主催のグラウンドゴルフ大会(上)、交通安全の実技指導(右)



七城総合グラウンドで菊池地区交通安全協会七城支部主催のグラウンドゴルフ大会が開催されました。

これは、交通安全意識の高揚と地域住民の融和を図るため毎年行われています。

今年度は180人が参加し、菊池警察署講習指導員の交通安全講話の後、グラウンドゴルフを楽しみました。

10月29日(土)人力車を使った結婚式



仲良く寄り添いながら人力車に乗る新郎新婦

旭志の岩本区で、現在では珍しい人力車を使った結婚式が行われました。

新郎新婦は、人力車に仲良く寄り添い岩本区から菊池市旭志多目的研修センターまでの道のりを乗車しました。

今回の人力車での乗車は、菊池市内の商工会の皆さんの協力によって実現しました。

また、人力車の歴史は古く、明治時代から続いていて、初めての人力車の運転手は明治維新に落胆した武士が行っていました。

10月30日(日)水源よかばい祭

水源地区のふるさと祭り「水源よかばい祭」が開催されました。

菊池北中学校吹奏楽部の演奏で始まり、水源交流館で練習を重ねてきた神楽教室による「岩下神楽」の披露や各地区からの歌や踊りのステージなどがありました。

また、各地区出店のうまいもの市も開催され、多くの来場者で賑わいました。



神楽教室による「岩下神楽」(上)、ラムネ早飲み大会(左)

10月23日(日)第20回しずいコスモスマラソン大会  
第13回泗水孔子まつり2005

さわやかな秋空のもと、しずいコスモスマラソン大会があり、市内外から625人の選手が出場して健脚を競いました。

孔子公園横をスタートした選手たちは、3キロ、5キロ、10キロの部にそれぞれ分かれ、たくさんのコスモスが咲く合志川沿いを走りながら、秋の1日を満喫しました。

マイペースで走る親子や歯を食いしばって走る選手に、沿道からはさかんな声援が送られていました。

午後からは、孔子の遺徳をしのぶ孔子まつりが孔子公園であり、3,000人をこえる人で賑わいました。



スタート1キロ付近を走る選手たち



パパイヤ鈴木とおやじダンサーズステージ(左上)、書道展で表彰された子どもたち(左)、祀聖亭周辺であった祭孔大典(上)

永翔太鼓の演奏やパパイヤ鈴木とおやじダンサーズステージ、パパイヤ鈴木とおやじダンサーズステージなどがあり、家族連れなどの来場者を沸かせました。

メインの「祭孔大典」は同園の祀聖亭(しせい)周辺であり、色鮮やかな衣装を身にまとった舞生の踊りや中国古来の楽器を奏でる楽生の演奏などを、泗水中学校生徒など約50人が披露し、訪れた観客を魅了しました。

このまつりは、「泗水町」の名の由来となった孔子生誕の地、中国の泗水県にちなみ、平成4年に孔子公園を建設して以来、毎年行われています。

10月23日(日)・24日(月)「晴れの国おかやま国体」で銃剣道少年男子が4位入賞

第60回国民体育大会秋季大会が岡山県奈義町であり、熊本県チーム(菊池市在住高校生)が4位入賞を果たしました。

全国から各地域ブロック大会を勝ち抜いた13チームによるトーナメント戦で、1回戦鳥取県、2回戦兵庫県チームを3対0のストレートで下し、準決勝へ進みましたが優勝した北海道チームに破れ、また、3位4位決定戦でも埼玉県チームに破れ4位となりました。

今年の大会が最後となったルーテル学院高校3年の木下雅貴選手は「小学生の時から始めて10年になります。昨年に引き続き2回国体に出場できて大変勉強になりました。今年は優勝しなかったけど、精一杯戦ったので悔いはありません。来年は、後輩たちに頂点を目指して頑張りたいと思います」と話されました。



左から前田監督、木下裕貴選手、佐藤昭平選手、木下雅貴選手、小林卓矢選手